

こんにちは
いのくま正一です
日本共産党

区政報告

70

2006年8・9月号

〒105-8511

hp

日本共産党港区議員団
港区芝公園1-15-125
電話 357812945
FAX 357812947
http://www.jcp-nat-okugi-dan.jp/
i-nokuna@cp-mi-nat-okugi-dan.gr.jp

国民には負担増

(区民の声)

「住民税が3～4倍になった」「老人は死ねというのか」
「介護保険料なんでこんなに上がるのか」

その一方で

再開発へは莫大な税金投入(区が今後10年間で187億円も)
トヨタ自動車や銀行など史上空前の利益
米軍基地再編強化に3兆円拠出 日銀総裁のボロ儲け

自民・公明の小泉増税 高齢者を襲う
トリプル負担増

国保料・住民税・介護保険料

今年度の住民税と国保料、介護保険料の通知が各世帯に郵送され、苦情と抗議の電話が港区にも多数寄せられています。

老年人控除の廃止と公的年金控除の縮小による、トリプル負担増が押し寄せたからです。

港区へ

抗議・苦情が殺到

その結果、四月からの新たな介護保険料が高くなった方が沢山います。基準の保険料で三万九千円(年間)から五万四千円(年間)に大幅に引き上げられ、また、税制改悪により、これまで住民税非課税だった人が課税になり、介護保険料が上がったのです。

今年度の介護保険料の納付書が各世帯に送付された後、区へは二七三件の苦情と抗議の電話が入りました。「保険料額の上昇率が高すぎる」が一番多く二八%、「生活が苦しい。軽減してほしい」などです。

住民税も負担増になり、税務課へは、「年金は少し下がったのに、税金は三～四倍になった」「老人

ベッド・車いすとりあげ?

悲鳴あがる 介護保険改悪で

電動ベッドや車いすは、介護が必要な方の体の一部です。ところが今回の介護保険法の改悪で十月以降利用できなくなる方が増えます。介護用ベッドを使っている方から、党区議団に相談がありました。この方は、「介護度4」から必死のりハビリと努力で現在「介護度1」(三月現在)まで改善しました。

ところが、ケアマネージャー

学校給食費を無料に

党議員団が条例提案 他会派賛同せず

・・・積立金 805億円もあるのに・・・

条例提案にあたり各会派に呼びかけましたが、各会派は賛同をしませんでした。小中学校の学校給食費を無料にする場合の予算は約2億7千万円です。

今後、区民文教常任委員会で審議されます。

党区議団は、負担軽減実現のため頑張ります。

は死ねというのか」、などの苦情の電話が例年以上に寄せられました。国保料もはね上がり、同じく苦情の電話が区に届いています。

その一方で、日銀総裁がボロ儲けするなど、今の政治への怒りが広がっています。

から「十月以降はベッドを利用するには現在月額千三百円の利用料が二千八百円から三千円ぐらいに上がる」と言われ驚きました。区内には、同じようにベッドが使えなくなる対象者が三百五十人以上もいます。

この実態を受けて、党区議団は、担当の部長・課長に対し、利用者が引き続き利用できるため対策をとるよう申し入れました。

「平和の灯」のある芝公園で 「平和コンサート」を

党議員団は第二回定例会本会議で、平和団体などから要望がある「平和コンサート」の実施を、「平和の灯」が設置された区立芝公園で企画せよと質問しました。

「クラシック、あるいは若者の意見も聞き、また、子どもを楽しめる企画を」と提案しました。区長は、「平和事業の必要性は認識している。実施については、その設置趣旨にてらし、検討していく」と答弁しました。

通信カラオケ 全福祉会館に設置完了

福祉会館で行われているカラオケ教室は高齢者に大人気です。

これまで党区議員団は、利用者からの要望を受け、「全館に通信カラオケの設置」を議会で要求してきました。その結果、すべての福祉会館に通信カラオケが設置され喜ばれています。



シテイハイッツ竹芝事故

原因の徹底糾明と再発防止、

被害住民の緊急の対策を要求

六月二日に起きた「シテイハイッツ竹芝」でのエレベーター事故で、一六歳の市川大輔さんの尊い命が奪われてしまいました。市川さんのご冥福を心からお祈りするとともに、ご遺族に対してお悔やみ申し上げます。区立住宅のエレベーターでの死亡事故、絶対あつてはならないことで、憤りを禁じ得ません。

いのくま区議は、事故直後に住民の要望を聞き、六月五日区長に対して六名の議員団で緊急に「申し入れ」をおこないました。その概略は、

第三者機関の活用も含めた、事故の原因と責任の徹底糾明、住民への緊急に求められる対策を時

間を置かず全面的に対応すること、さらに区関連の住宅・施設の安全点検を至急実施すること、原因の究明の上についた根本的対策実施です。さらに六月六日には、「都営や公社の住宅」「公団の住宅」「東京都施設」などのエレベーターについても安全調査を徹底するよう、東京都など関係機関に強く要請すること。シンドラ製造のエレベーターが区内にどれだけ設置されているかの調査を申し入れました。なお、党区議員団は、エレベーター事故に関して「特別委員会の設置を」と提案し、最終日の本会議で「エ

改善されます フットサル場 得点板設置 ゼッケンやホイッスル無料貸し出し

芝浦中央公園の多目的広場に区立フットサル場第一号ができ、一時間一六〇〇円で利用でき喜ばれています。また、「芝ブルー」建て替えにより、プールを新築しプールの時期以外はフットサル場として活用できる施設が建設中で、愛好者から待望されています。



フットサル愛好者から、「得点板が無いので設置して欲しい」、「チームの区別をつけるためのゼッケンと電子ホイッスルを貸し出して欲しい」との要望が党区議員団に寄せられました。さつそく六月議会で質問。その結果、質問したすべてが実現しました。

また、芝公園のフットサル場完成の記念大会の開催を以前から求めてきましたが、六月定例会で、教育委員会は「オープンを記念して、記念式典を今年一〇月に予定。この中で、オープン記念ゲームの実施を検討」と答え、現在準備が進められています。

レベーター事故等対策特別委員会」が設置されました。また、党区議員団が提案した、「エレベーターのリコール制度をもとめる意見書」が全会一致で可決しました。一ヶ月たち精神的不安がより強くなる

事故から一ヶ月以上が経ちましたが、住民説明会で「時間がたつことでより精神的に不安が強くなる。エレベーターに乗れない。一時引越して、半年後に帰ることができるか、その時の精神的状況がどうなっているか、とても不安だ」という深刻な声も出ています。

七月十二日には、同施設のエレベーター（4号機）で閉じこめ事故が起き、住民の不安はつるばかりです。党区議員団は、こうした住

日本共産党国会議員団が国に申し入れ 「エレベーター事故 再発防止を」

党国会議員団は、六月二十八日、「エレベーター事故の再発防止対策に関する申し入れ」を行いました。申し入れの概略は、調査と不具合情報の収集を全メーカーでおこない、公表すること。技術的基準を見直し、リコール制導入などチェック体制を整備すること。保守管理会社の登録制度、保守点検方法の法令化を検討すること。所有者・管理者への製品に関する図書、点検マニュアル等の提供を義務付けること。など七項目です。

と。保守管理会社の登録制度、保守点検方法の法令化を検討すること。所有者・管理者への製品に関する図書、点検マニュアル等の提供を義務付けること。など七項目です。